

江南同窓会会報

江南同窓会 発行人 野地彦旬

令和5年度総会 3年ぶりに母校で開催

6月11日、母校西館視聴覚室で、令和5年度江南同窓会総会が3年ぶりに開催された。



茶道部による呈茶



講演される落谷さん

100周年記念事業推進中

会長 野地彦旬 (高29回)



令和五年度江南同窓会総会に於いて、第五代会長に選任されました高29回野地彦旬でございます。

同窓会員の皆様方におかれましては、荒井前会長同様ご厚情を賜りますようお願い申し上げます。

この原資として、皆様から頂いた寄付金や、様々な分野で活躍している「助っ人バンク」の豊富な卒業生人材の紹介等、在校生に向けて提供を開始しております。



第一部では、東京医科大学医学総合研究所分子細胞治療研究部門部長落谷孝広教授(高28)に「がんにならない、がんには負けない、がんと共に生きる社会の実現」と題して講演を頂いた。

第二部の総会の司会は添田健一総務副委員長。出席者50名、委任状127名。代議員304名の過半数となり総会成立が確認された。

「総会のお知らせ」 日時 令和6年6月9日(日) 会場 母校視聴覚室にて

- 議事 一号議案 事業報告 二号議案 決算報告 三号議案 創立100周年記念事業募金決算報告 四号議案 会計監査報告 五号議案 令和5~6年度役員改定案 六号議案 事業計画案 七号議案 予算案

- 2023年度~2024年度役員 会長 野地彦旬(高29) 副会長 美濃本小夜子(高18) 中村克己(高25) 比企野雄二(高29) 会計 古正悦子(高26) 小林敦子(高27) 監事 瀬下浩(高18) 今坂正(高28)

太田嘉雄副会長(高23)の開会のことばで始まった。

荒井寿一会長(高24)、井野雄二校長の挨拶に続き、落合克宏平塚市長(高28)、脇礼子県議会議員(高28)、米村和彦県議会議員(高54)から挨拶頂いた。

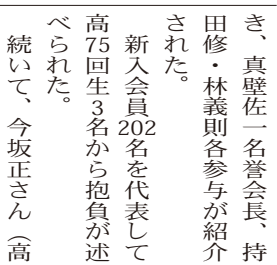
新入会員20名を代表して高75回生3名から抱負が述べられた。



28)が議長に選任されて議事に入り、2022年度事業関連(一、二)、創立100周年記念事業募金決算報告・会計監査報告、2023年度事業関連(五、七)等、上程議案が全て可決された。

役員改定では、荒井寿一会長の任期満了に伴い、野地彦旬さん(高29)が会長に選出された。野地新会長から「同窓会は、学校にお金を出すだけではなく、企業で言う『物言う株主』ではないが、お金も意見も出し、同窓会のネットワークも活用して、学校をよりよくする力になりたい」と抱負が述べられた。

第三部では、現役江南生を応援する創立100周年記念事業の「The Konan Dream Challenge」の第一回報告会と第二回贈呈式が行われた。(2頁参照)



2022年度 決算報告 (一般会計) 単位:円. Table with columns for Income and Expenses, including items like membership fees, administrative costs, and grants.

特別資金積立金 (2023.3.31現在) Table showing accumulated special funds for the association and school activities.

2023年度 予算 単位:円. Table with columns for Income and Expenses, including membership fees, administrative costs, and grants.

ご芳志に感謝します 土佐明美様 (第24代校長) 30,000円 足立裕紀様 (高60回) 5,000円 高14回 (三七桜会) 9,000円 高29回 (同期会) 73,000円 高33回 (同期会) 67,619円



The Konan Dream Challenge 贈呈式

平塚江南高等学校100周年記念誌・記念グッズ販売中. 100周年記念誌 100周年記念グッズ. Includes details about the commemorative magazine and merchandise like T-shirts and mugs.

『卒業10年毎会費』納入のお願い. 会員の皆様には日頃より同窓会活動にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。会費は会員の皆様にお届けする会報の製作・発送、さらには現役生徒への援助費等に活用させていただいております。

「百聞は一読に如かず」である。夏苺一裕(高27回)の「百聞は一読に如かず」で...

硬軟 「百聞は一読に如かず」は、聞くことと見ることに比べているようだ。入試や就職に際した面接では、自己を語った書類も読むが、取り纏われた文言よりも、表情やたずまいが本人を如実に示す。